

第4期中期計画に設定する指標の選定について

1 指標の選定基準について

指標の選定基準としては、令和5年度業務実績報告書で指標としたもの（評価委員会指標WGで指標となったもの）から、各項目、各病院で目標設定数にバランスを欠かないよう、以下の基準で選定した。

- (1)各病院において改善を目指すことが、経営的な面でもプラスになるもの
 - (2)各病院が特に注力するもの
 - (3)適切な基準の設定ができるもの
- 上記基準で予め本部で選定した上で、各病院等に照会し、了解が得られたもの

2 中期計画に設定する目標指標の候補（11月29日理事会時点）

※色付きの行が中期計画で選定する指標（案）、「数値目標を設定する病院等」に「◎」または「○」が入っている病院等で目標を設定する数値目標の設定候補のうち「◎」については、県中期目標で指定されているもの、及び第3期中期計画で既に設定されているもの
 なお、中期計画で選定する指標以外の指標（色付きでない指標）の扱いについては、業務実績報告書の様式の変更とともに検討中

指標の説明				数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績								
第3期中期計画項目番	指標No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修センター	機構全体
1-1-1-ア	1-1	救急患者数	件	救急患者数：休日・夜間（時間外）のみ(出典：全自病医療の質指標Q&A) 時間外：8時より前及び18時以降深夜：22時以降翌朝6時より前 休日：日曜、祝日及び12月29日から1月3日までの6時以降22時より前								6,778	177	1,612	3,506	3,745			
1-1-1-ア	1-2	救急車応需率	%	応需率(信州医療センター)：救急車で来院した患者数/救急車受け入れ要請人数 (出典：QIプロジェクト)	○							96.1							
1-1-1-ア	1-3	救急車受入件数	件	救急車受入台数：時間内外問わない								2,116		312	1,186	482			
1-1-1-ア	2-1	手術件数	件	手術件数：手術室で行われた手術の件数。複数術野の手術など、1手術で複数手術を行った場合でも、同一日の複数手術は1件として算出する。								1,823		102	494	1,596			
1-1-1-ア	2-2	全身麻酔手術件数	件	手術室における手術目的の全身麻酔の件数（検査などにおける全身麻酔件数は除く）。(出典：国立大学病院病院機能指標)								833			169	1,449			
1-1-1-ア	4	分娩件数	件									189			76	265			
1-1-1-ア	5	産後ケアの実施状況（母の数）	人	産後ケア事業実施件数（母の数）								42			5	2			
1-1-1-ア	6	在宅医療件数（訪問診療・訪問看護・訪問リハ）	件	訪問診療・訪問看護・訪問リハの件数	○		○	○	○			5,987	1,845	3,211	4,483	74			
1-1-1-ア	7-1	人間ドック（日帰り）	件		○		○	○				2,472		263	586				
1-1-1-ア	7-2	人間ドック（1泊2日）	件									122							
1-1-1-ア	7-3	健康診断	件									1,520		999	1,467				
1-1-1-ア	7-4	がん検診	件									2,059		901	404				
1-1-1-ア	7-5	妊婦検診	件									4,100			925	3,049			
1-1-1-ア	7-6	予防接種（コロナワクチン除く）	件									3,912		2,348	3,198	268			

指標の説明				数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績								
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
1-1-1-ア	8	機器共同利用件数	件	CT、MRI、リニアック、ガンマカメラ、骨密度測定装置、US（超音波検査）、UCG（心臓超音波検査）、ABI（動脈硬化検査）、GIF（上部消化管内視鏡検査）	○		○	○	○			960		77	155	2,252			
1-1-1-イ	3-1	へき地巡回診療回数	回	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数 (出典：厚労省 疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について)										25	12				
1-1-1-イ	3-2	うちオンライン診療回数	回	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療のうちオンライン診療で行った回数											4				
1-1-1-イ	参考	売木村診療所診療回数	回											79					
1-1-1-イ	参考	うちオンライン診療回数	回											29					
1-1-2-イ	12-1	r-TMS件数	件	各機器の使用件数									100						
1-1-2-イ	12-2	m-ECT件数	件	各機器の使用件数		○							293						
1-1-2-イ	(追加)	クロザピン新規導入件数	件			○													
1-1-2-イ	(追加)	ウォークイン応需率	%			○													
1-1-2-イ	12-3	ウォークイン救急患者数	人										112						
1-1-2-イ	13	児童思春期入院患者数	人										58						
1-1-2-イ	14-1	発達障がい専門外来患者数	人													98			
1-1-2-イ	14-2	児童思春期発達外来患者数	人												71				
1-1-2-ウ	9-1	新生児マスキング検査等の高度検査機器を活用した遺伝子検査件数	件						○							23,073			
1-1-2-ウ	9-2	PICU病床稼働率	%	NICU稼働率 = NICU入院患者 ÷ NICU延稼働病床数(参考：国立大学病院 病院機能指標)PICU,MFICUも同様												72.5			
1-1-2-ウ	9-3	NICU病床稼働率	%	NICU稼働率 = NICU入院患者 ÷ NICU延稼働病床数(参考：国立大学病院 病院機能指標)PICU,MFICUも同様												78.3			
1-1-2-ウ	9-4	MFICU病床稼働率	%	NICU稼働率 = NICU入院患者 ÷ NICU延稼働病床数(参考：国立大学病院 病院機能指標)PICU,MFICUも同様												55.3			
1-1-2-ウ	10-1	成人移行期介入患者数	人						○							434			
1-1-2-ウ	11-1	小児がん 長期フォローアップ外来患者数	人						○							73			
1-1-2-ウ	11-3	周術期術前外来患者数	人													233			
1-1-2-ウ	11-4	薬剤師外来実績	件													1646			
1-1-2-ウ	11-5	成育女性外来患者数	人													161			
1-1-2-エ	15	がん相談支援センターにおけるがん相談件数	件												2,092				
1-1-2-エ	28	内視鏡検査件数	件									6,959							
1-1-2-エ	(追加)	大腸内視鏡検査件数	件		○														
1-1-2-エ	参考	対策型胃内視鏡検診受託件数	件		○							394							
1-1-3	17-1	DMAT派遣件数	件												1				
1-1-3	17-2	DPAT派遣件数	件										1						
1-1-3	17-3	DMAT隊員数	人												21				
1-1-3	17-4	DPAT隊員数	人										12						
1-1-3	18	訓練等実施状況	件	訓練・研修の件数									1		12				

指標の説明				数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績								
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
1-1-4	19-1	専門医療相談件数	件	同患者、同内容であっても1回につき1件(現状と同じ)									2110		61				
1-1-4	19-2	相談業務(院外)	件	同患者、同内容であっても1回につき1件(現状と同じ)										93					
1-1-4	19-3	認知症に関する研修会の開催回数(家族等外部向け研修)	件										1		1				
1-1-4	20	物忘れ外来件数	件										1,712		727				
1-1-4	21	認知症の鑑別診断等実績	件										325		90				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(入所者数)	人				○	○							12,681	15,326			
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(入所単価)	円											11,565	12,538				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(通所者数)	人				○	○							441	86			
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(通所単価)	円											10,815	9,017				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(在宅超強化型加算件数)	件											12,681	15,326				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(通所リハマネジメント加算算定件数)	件											88	0				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(通所リハマネジメント加算算定金額)	円											462,240	0				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(科学的介護推進体制加算算定件数)	件											445	31				
1-1-5	22	介護老人保健施設利用実績(科学的介護推進体制加算算定金額)	円											178,000	12,400				
1-1-5	23	訪問看護ステーション利用実績(利用者数)	人			○	○	○	○						2167				
1-1-5	24	介護医療院利用実績(患者数)	人					○							5212				
1-2-2	25	紹介率	%	(紹介初診患者数+初診救急患者数)÷初診患者数 ※こども病院及び信州医療センター(R3から)については、地域医療支援病院承認要件で計算 紹介初診患者数÷初診患者数	◎	◎			◎			34.3	44.0	21.5	19.5	77.1			
1-2-2	26	逆紹介率	%	逆紹介患者数÷初診患者数	◎	◎			◎			33.8	39.0	18.1	26.5	99.9			
1-2-2	27	地域包括ケア病床稼働率	%	病床稼働率=病床入院患者÷病床延稼働病床数(参考:国立大学病院 病院機能指標)								8.2		69.3	52.4				
1-2-2	16	リハビリ単位数	件											21378					
1-2-3	28	内視鏡検査件数(再掲)	件									6,959							

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績							
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
1-2-3	29	公開講座の実施回数	回	年度1年間に自院が主催した市民向け及び医療従事者向けの講演会、セミナーなどの開催数（交流目的、院内職員向け、入院患者向けは含まない）								24	4	16	38	1			
1-2-3	30	市町村事業への参画に係るもの（行政機関の委員会、協議会等へ参画している件数）	件	各地域の行政機関の委員会・協議会等へ参画している件数									9	4	49	2			
1-3-1	31	研修医、医学生受入実績	人	初期研修医採用人数・医師専門研修コース新規採用人数								4							
1-3-1	32	寄附講座開講実績（寄附金額）	百万円									14							
1-3-2	33-1	内部の研修実施回数	回	課程別・選択・専門															27
1-3-2	33-2	内部の研修受講者数	人	課程別・選択・専門															839
1-3-2	34	研修受講受入人数（外部機関からの医療従事者研修）	人	外部機関からの医療従事者研修受入数									24			22			
1-3-2	35	看護師特定行為研修修了者数（内部人数）	人	修了者数								9	0	2	4	0			
1-3-2	36-1	認定・専門看護師数	人									11	6	2	10	0			
1-3-2	36-2	認定看護師管理者数	人									0	1	1	2	0			
1-3-3	37-1	スキルスラボ使用実績	回	使用回数															426
1-3-3	37-1	スキルスラボ使用実績	回	利用者数															2,867
1-3-3	37-2	シミュレータ使用実績	回	使用回数															330
1-3-3	37-2	シミュレータ使用実績	回	利用者数															2,119
1-3-3	38	医師を含む医療専門職学生の受入実習学生数（機構外から）	人									143	123	49	12	502			
1-3-3	39	看護師特定行為研修受入（外部）人数	人									3							
1-3-4	40	看護師国家試験の合格率	%	看護師国家試験の本校合格者÷本校受験者															100
1-3-4	41	入学試験の状況（受験者数）	人																29
1-3-4	41	入学試験の状況（入学者数）	人																19
1-3-4	42	卒業生の進路状況 就職	人																24
1-3-4	42	（木曾）	人																5
1-3-4	42	（上伊那）	人																8
1-3-4	42	（南信州）	人																1
1-3-4	42	（その他県内）	人																8
1-3-4	42	（県外）	人																2
1-3-4	42	（機構病院）	人																7
1-3-4	42	卒業生の進路状況 進学	人																0
1-4-1	43-1	医療安全研修会受講率	%	受講した延職員数÷受講対象職員数								84.5	100.0	65.0	100.0	100.0			
1-4-1	43-2	感染対策研修会受講率	%	受講した延職員数÷受講対象職員数								90.0	94.1	79.2	97.7	100.0			
1-4-1	43-3	インシデント報告総数に対する0レベル報告比率	%	入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル0の報告件数÷インシデント報告総数×100(参考:医療の質可視化プロジェクト適用指標計測手順書)								4.5	10.6	3.0	12.1	9.0			

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績							
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
1-4-1	44-1	入院患者の転倒・転落発生率	%	入院中の患者に発生した転倒・転落件数÷入院患者延数(人日)								3.0	2.6	7.8	1.9	1.2			
1-4-1	44-2	血液培養2セット実施率	%	血液培養のオーダーが1日に2件以上ある日数(人日)÷血液培養のオーダー日数(人日)								90.1	0	97.5	93.7	12.5			
1-4-1	44-3	針刺し切創件数	件	インシデント報告のうち針刺し切創の件数(各病院)								11	0	0	2	4			
1-4-1	45-1	d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡発生率	%	d2以上の院内新規褥瘡発生患者数÷同日入退院患者または褥瘡持込患者または調査月間以前の院内新規褥瘡発生患者を除く入院患者延べ数(人日)								0.11	0.0029	1.40	0.122	0.34			
1-4-1	45-2	身体的拘束率	%	身体抑制を実施した患者延べ数÷18歳以上の入院患者延べ数								0.73	0.07	0.10	0.067				
1-4-2	46	クリニカルパス使用率	%	パス新規適用患者数÷新入院患者数(出典:全自病)	◎	◎	◎	◎	◎			44.1	83.4	11.9	18.9	38.1			
1-4-2	(参考)	クリニカルパス作成数	種	クリニカルパスの作成済み数(種類)								1,919	9	7	47				
1-4-2	47-1	入退院支援加算算定件数	件	診療報酬上の定義								1,178		249	1,135	1,989			
1-4-2	47-2	入院時支援加算算定件数	件	診療報酬上の定義								64			205	377			
1-4-2	48-1	患者満足度調査結果(入院)	%	信州・阿南・こども:日本医療経営機構の患者満足度調査、駒ヶ根:独自の患者満足度調査、木曾:日本医療機能評価機構の患者満足度調査 以下の設問に対する満足の割合 信州、阿南、こどもの入院患者:診療の満足度 信州、阿南、こどもの外来患者:医療に対する満足度 駒ヶ根の入院:医療スタッフの対応は満足だ 駒ヶ根の外来:当院を受診してよかった 木曾の入院・外来:総合満足度	◎	◎	◎	◎	◎			88.5	93.2	84.8	75.0	91.1			
1-4-2	48-2	患者満足度調査結果(外来)	%	同上	◎	◎	◎	◎	◎			82.4	96.9	79.0	52.0	87.9			
1-4-2	49	退院患者在宅復帰率	%	直近6か月間で当該病棟から退院又は転棟した患者数のうち、在宅等に退院するものの数÷直近6か月間に退院又は転棟した患者数(控除する者は令和6年度診療報酬改定内容による。再入院患者及び死亡患者を除く。) ※「等」→特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、介護老人保健施設、その他医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所								91.9			88.2				
1-4-2	50	再入院率	%	精神科新入院患者のうち自院退院後3ヶ月以内の再入院数÷新入院患者数(出典:全自病)									16.4						
1-4-2	51	(就労支援事業(個別相談)人数)	人													8			
1-4-2	51	(就労支援事業(集団講話)開催回数)	回													4			
1-4-2	51	(就労支援事業(集団講話)人数)	人													23			
1-4-2	51	(就学支援相談)人数	人													31			

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績							
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
1-4-3	52	情報通信技術を用いた医療・介護サービスの提供、医師負担の軽減に係る取組実績（オンライン診療件数）	件												17	219			
1-4-3	53	r-TMS件数（再掲）	件										100						
1-4-4	54	連携大学院に係る実績（入学者数）	人										0			1			
1-4-4	54	連携大学院に係る実績（セミナー回数）	回													12			
1-4-4	56	長野県移行期医療支援センターとの連携（連携会議の開催回数）	回													37			
1-4-4	56	長野県移行期医療支援センターとの連携（シンポジウムの開催回数）	回													4			
1-4-4	56	長野県移行期医療支援センターとの連携（シンポジウムの参加人数）	人													23			
1-4-5	57	研究調査に関する倫理申請件数	件									22	11	7	16	105			
2-1	58	職員給与費対医業収益比率	%	職員給与費/医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)	◎	◎	◎	◎	◎			64.3%	111.3%	108.5%	85.2%	76.1%			
2-1	59	職員1人あたり医業収益	円	医業収益÷職員数(=常勤職員+非常勤職員の常勤換算) 非常勤職員の常勤換算は病床機能報告で行っているため、それを用いる（本部で計算。病床機能報告「施設票」の「施設全体の職員数」から作成） 駒ヶ根は3月31日時点の職員数（事務職員除く）を使用								14,479	8,715	8,992	11,681	14,193			
2-1	60	100床当たりの職員数	人	職員数(常勤+非常勤の常勤換算)÷許可病床数×100 非常勤職員の常勤換算は病床機能報告で行っているため、それを用いる								126.8	114.7	118.0	122.4	236.7			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（医師）（総時間数）	時間/年									14,056	1,060	1,548	8,558	51,156			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（医師）（一人平均）	時間/年		○	○	○	○	○		○	318	95	309	360	426			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（看護師）（総時間数）	時間/年									18,823	3,801	1,187	15,221	23,656			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（看護師）（一人平均）	時間/年									83	39	22	115	79			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（医療技術職）（総時間数）	時間/年									11,184	1,883	2,284	7,681	10,091			
2-2	62-1	超過勤務時間の実績（医療技術職）（一人平均）	時間/年									164	60	87	139	152			

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績								
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体	
2-2	62-1	超過勤務時間の実績(事務)(総時間数)	時間/年									8,849	1,218	1,653	4,260	5,495				
2-2	62-1	超過勤務時間の実績(事務)(一人平均)	時間/年									326	96	137	224	83				
2-2	62-1	超過勤務時間の実績(職員全体)(総時間数)	時間/年									53,032	7,964	6,673	35,719	95,393				
2-2	62-1	超過勤務時間の実績(職員全体)(一人平均)	時間/年		○	○	○	○	○		○	147	53	61	155	154				
2-2	62-2	超過勤務月平均80時間以上の人数(医師)	人									0	0	0	0	0				
2-2	63	医師事務作業補助者1名あたりの病床数	床									25.0	65.0	35.0	21.7	13.5				
2-2	64	看護助手1名当たりの入院者数	人	1日平均入院者数÷看護補助者数(=常勤職員+非常勤職員の常勤換算) 非常勤職員の常勤換算は病床機能報告で行っているため、それを用いる																
2-3	65-1	年休取得率	%	年休取得率=全職員が取得した有給休暇取得日数÷1年間の全従業員に付与した有給休暇付与日数×100															54.8	
2-3	65-2	職場環境満足度	%	日本医療経営機構の病院組織文化調査(木曾病院以外) 「今の職場に満足、他に移りたくない」の設問に対する満足(「全くその通り」「ややそうだ」)の割合 木曾病院は日本医療機能評価機構の満足度調査設問「勤続意欲」のうち、「思う」「まあまあ思う」の割合	◎	◎	◎	◎	◎			42.1	44.0	50.8	46.1	42.7				
2-3	66-1	育休取得率(男性取得率)	%	当該年度内に育児休業を開始、または産後休暇取得後継続して育児休業を取得した職員数÷当該年度内に(配偶者が)出産した職員数															45.5	
2-3	66-1	育休取得率(女性取得率)	%																100	
2-3	66-2	育休復帰後の短時間勤務制度活用人数	人																76	
2-3	67	職員の離職率(看護職)	%																5.9	
2-3	68	ストレスチェック受検率	%	ストレスチェック回答者÷ストレスチェック回答対象職員数															90.2	
3-1	69	単年度資金収支	百万円	年度決算報告書の「単年度資金収支(収入-支出)」							◎								-1760	
3-1	70	経常収支比率(機構全体)	%	経常収益÷経常費用×100							◎								95.5	
3-2-1	71-1	延入院患者数	人		○	○	○	○	○			67,195	34,764	14,733	38,598	47,319				
3-2-1	71-2	新入院患者数	人		○	○	○	○	○			4,430	475	756	1,938	4,099				
3-2-1	71-3	延外来患者数(公衆衛生活動含)	人									120,281	37,584	43,141	117,918	69,427				
3-2-1	71-4	新外来患者数	人									21,508	1,171	3,462	6,213	3,796				
3-2-1	72-1	病床利用率	%	(24時時点の患者数÷運用病床数)×100 ※第4期からは感染症病床、結核病床、療養病床を除いた運用病床で算定するよう統一	◎	◎	◎	◎	◎			73.2	72.6	54.7	58.3	72.2				

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績							
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体
3-2-1	72-2	病床稼働率	%	(24時時点の患者数+1日に退院した患者数) ÷ (運用病床数) × 100 ※第4期からは感染症病床、結核病床、療養病床を除いた運用病床で算定するよう統一								78.7	73.6	57.7	61.7	79.2			
3-2-1	73-1	医業収益	千円	医業収益=入院収益+外来収益+その他医業収益								5,877,218	1,289,864	901,915	2,817,534	6,718,868			17605398
3-2-1	74-1	1人1日あたり入院単価	円									54,875	28,718	33,957	38,390	118,868			
3-2-1	74-2	1人1日あたり外来単価	円									15,860	7,367	8,037	10,451	13,178			
3-2-1	75	平均在院日数	日									15.0	72.4	17.8	16.4	11.4			
3-2-1	76	経常収支比率(各病院)	%	経常収益/経常費用								96.7%	101.3%	102.4%	93.9%	95.3%			
3-2-1	77	修正医業収支比率	%	医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)/医業費用	◎	◎	◎	◎	◎			79.3%	62.7%	53.7%	69.8%	76.0%			
3-2-1	78-1	DPC入院期間II以内退院率	%	入院期間II以内の退院患者数 ÷ 全退院患者数	○			○	○			52.8			56.2	30.7			
3-2-1	78-2	DPC基礎係数	実数									1.0395			1.0395	1.0395			
3-2-1	78-3	DPC機能評価係数I	実数									0.3130			0.1596	0.3127			
3-2-1	78-4	DPC機能評価係数II	実数									0.0739			0.1086	0.0932			
3-2-2	79	医業費用	千円									7,413,055	2,056,064	1,678,803	4,039,362	8,839,797			24,027,081
3-2-2	80-1	職員数(4月1日時点)全体	人									409	162	101	251	521			1526
3-2-2	80-1	職員数(4月1日時点)(うち医師)	人									48	13	8	25	113			209
3-2-2	80-1	職員数(4月1日時点)(うち看護師)	人									256	104	55	136	305			883
3-2-2	80-1	職員数(4月1日時点)(うちその他)	人									105	45	38	90	103			434
3-2-2	80-2	給与費全体	百万円									3,781	1,436	979	2,399	5,114			14,418
3-2-2	80-2	給与費(うち給料)	百万円									1,488	619	398	939	1,872			5,621
3-2-2	80-2	給与費(うち超過勤務)	百万円									196	29	25	123	325			718
3-2-2	80-2	給与費(うち休日給)	百万円									0	0	0	0	0			1
3-2-2	80-2	給与費(うち賞与)	百万円									678	272	165	465	960			2,321
3-2-2	80-2	給与費(うち法定福利費)	百万円									510	206	129	317	668			1,932
3-2-2	80-3	修正給与費等負荷比率	%	(給与費+委託費) ÷ (医業収益-材料費) (参考:日本赤十字社)								108.2%	137.7%	152.5%	124.8%	114.4%			120.5%
3-2-2	81-1	材料費/修正医業収益比率	%	各費用 ÷ 医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)	◎	◎	◎	◎	◎			31.1%	8.4%	16.9%	21.9%	24.7%			24.4%
3-2-2	81-2	薬剤費/修正医業収益比率	%	各費用 ÷ 医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)	◎	◎	◎	◎	◎			16.8%	4.4%	8.5%	11.6%	11.4%			12.3%
3-2-2	81-3	委託費/修正医業収益比率	%	各費用 ÷ 医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)	○	○	○	○	○			10.2%	14.9%	18.2%	12.2%	10.1%			11.3%
3-2-2	81-4	減価償却費/修正医業収益比率	%	各費用 ÷ 医業収益(=入院収益+外来収益+その他医業収益)	○	○	○	○	○			10.8%	13.0%	25.6%	13.4%	11.0%			12.3%

指標の説明					数値目標を設定する病院等							(参考) 令和5年度実績								
第3期中期 計画項目番	指標 No.	指標名	単位	指標の考え方・算定式	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	機構 全体	信州	駒ヶ根	阿南	木曾	こども	木曾看	研修セン ター	機構全体	
3-2-2	82-1	ジェネリック医薬品使用割合(数量ベース)	%	後発医薬品の数量 ÷ (後発医薬品がある先発医薬品の数量+後発医薬品の数量)(出典:厚労省HP)	○	○	○	○	○			93.7	98.3	87.8	93.3	92.2				
3-2-2	82-2	ジェネリック医薬品使用割合(金額ベース)	%	後発医薬品費 ÷ (後発医薬品のある先発薬品費+後発医薬品費)								38.2	87.5	64.8	52.2	62.4				
3-2-2	84	未収金額	千円	貸借対照表上の未集金額															3,567,536	
4-1	85	研修受講率(コンプライアンス研修)	%	受講した延職員数 ÷ 受講対象職員数															67.5	
4-1	85	研修受講率(情報セキュリティ及び個人情報保護研修)	%	受講した延職員数 ÷ 受講対象職員数								55.8	75.7	44.8	99.7	91.9	70.6	100		
4-2	86	フリーキャッシュフロー	千円	経常損益+投資額(建設工事費~ソフトウェア購入費)-減価償却費															-867,612	
選定指標数					26	22	22	24	24	1	4	合計	38	種類						

3 目標値の設定について

目標値の設定については、収支計画とあわせて1月中旬頃までに設定予定。特に県の中期目標で指標となっているものは、第3期最終年度と比較して改善を目指す